

平成30年度6月 同窓会役員会 議事録案

◆ 概要

〔日 時〕平成30年6月13日（水）19:00～21:00

〔会 場〕凌雲会館 会議室A

〔出席者〕戸高、小林、染矢、熊本、黒木、後藤、堀田、野邊 *敬称略

〔議 長〕戸高

〔書 記〕事務局員 黒木

〔配布資料〕 ■個別同窓会支援制度規約案

■凌雲なな会事業方針見直し案

■会報見積書（①宮崎南印刷、②小野高速印刷）

■平成29年度決算書案

議題1. 個別同窓会支援制度について

I. 規約案推敲

⇒別添資料「個別同窓会支援制度規約案」を修正

議題2. 凌雲なな会 活動目標設定について

I. 事業の振り返り、見直し

A. 事業の振り返り

⇒別添資料「凌雲なな会事業方針見直し案」に記載

B. 課題を解決するための中・長期的目標

課題①. 役員主体で旗を振って活動を進める難しさ

→どれだけ頑張っても、会員の参与やリアクションが見えてこない。

役員が旗を振るのではなく、会員に旗を持ってもらうことが必要ではないか。

【具体例】

・個別同窓会制度 ・会員向け助成制度(会員主体の事業助成)

課題②. 宮崎に活動場所を絞って活動することの難しさ

→宮崎県外就労者も多く、宮崎県に毎年集まるという事が難しい。土地に縛られない

活動も促進する事業が必要。

【具体例】

・他県支部の設立促進 ・ホームカミングデイの他県実施 ・個別同窓会制度

課題③.大学とのリレーションが継続できていない

→大学にて実施の同窓会イベントでも大学側とのリレーションがあまりとれていない印象。

共同で事業をすることで双方にメリットがあり、大学の発展にもつながるような事ができないか。

【具体例】

- ・学生向けの奨学金制度
- ・おしごと cafe(のようなネットワークシステム)

C. 短期的（来年度）目標の設定

①個別同窓会制度の本格運用

- ・会員側に主体性をもたせる第一歩として運用スタート。効果検証しながら次年度につなげる。

②会員主体事業への助成

- ・協賛依頼がきたシンポジウムイベントをケーススタディとして検証を行う。

③ホームカミングデイのコンパクト化+会費制

- ・どれだけ企画を仕込んでもホームカミングデイの参加者増が見込めない状況。
これ以上の企画の充実も必要性は低いと考えられる。
- ・しかし、年1回の総会については組織運営をしていく上で必要。
ホームカミングデイは総会の懇親会という位置づけで続けるべきである。
- ・今後の継続性を考え、赤字にならない予算設定が必要である。
そのためには一人2,000円程度の会費制が妥当では無いか。

④会報の外注化

- ・会報制作の外注化を進め、役員の負担を減らすとともに継続性をもたせる。今年度で外注制作の進行スキームを確立する(役員が変わっても対応できるようにするため)。

⑤在学生に向けた広報

- ・同窓会の存在を知ってもらう、活動内容を知ってもらうことが必要。

⑥同窓会で進める各事業に推進担当者を設ける

- ・協議で決定したことを具体的に進めていくことが重要。

議題3. おしごとカフェについて

I. 今年開催 or 見送り

⇒開催は一旦見送る。次回開催に向けて、企業や大学へのアプローチ方法を考えていく。

議題4. 会報について

I. 委託方法検討

⇒下記記載の通りに委託することで決定。(※見積合計額 ¥917,154)

《南印刷》¥345,222

- ・会報・チラシのデザイン・印刷(取材・記事執筆含む)
- ・チラシ差込み
- ・完成品を小野高速まで郵送

《小野高速印刷》¥571,932

- ・ホームカミングデイ出欠返信用ハガキ印刷
- ・(未納者宛)会費振込用紙印刷
- ・出欠返信用ハガキ用情報保護シール
- ・封筒印刷
- ・出欠返信用ハガキ(+会費振込用紙)封入作業
- ・郵送

(上記金額に別途で取材時経費がプラスになる)

II. 会報内容検討

A. 特集ページ

⇒記事構成案 ①+②

①かつてあった「はせがわだんご」とは。

②現在は「民間学童保育ツクヨミ放課後学習サポートセンター」。

・まずははせがわだんご元店主に取材できるか要確認(役員黒木が担当)

・はせがわだんごの取材可否によって「①+②」or「②のみ」のどちらにするか決める。

B. 近況報告

⇒6月末目途で記事・写真揃う予定。

C. 表紙

⇒卒業生に馴染のある写真で決定。

- ・川瀬隆千先生(取材日時は後日相談させていただく)

D. そのほか

⇒『卒業生の参加・リアクションが可能になるような企画ページをつくりたい。』

- ・クイズに回答。正解者に抽選で賞品が当たる。
- ・回答方法 …ホームカミングデイ出欠返信ハガキに回答欄を設ける。
- ・商品案 …宮崎特産品、ギフトカードなど
- ・クイズ内容決める。

議題5. その他報告・確認

I. 報告

A. 時間外活動手当申請

1. 戸高会長 ■支給額: ¥777×1時間 = ¥777

活動内容: 会報打合せ(南印刷)

活動日時: 5月18日 16時00分~17時00分 (1時間)

2. 黒木さん ■支給額: ¥777×1時間 = ¥777

活動内容: 凌雲なな会HP更新・メンテ

・ブログ1件 ・役員会議事録1件

・そのほかメンテナンス

活動日時: 5月 (1時間)

B. 会計監査報告

⇒6月6日に平成29年度会計監査を実施した。

- ・詳細は今年度会報、総会にて公表。

次回役員会開催予定
7月2日(月)~5日(木)